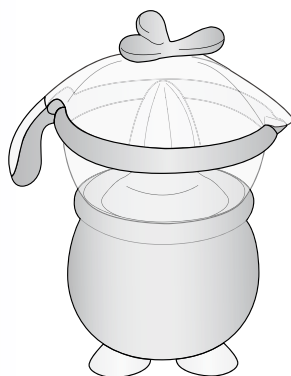


アリエテ  
シトラス・スクイザー  
型式番号 **406J**  
**取扱説明書**  
**家庭用**



このたびは、アリエテ シトラス・スクイザー 406J をお求めいただき、誠にありがとうございました。本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

**Disney**

MADE IN CHINA

もくじ

安全上のご注意.....	1 ~ 4	使用方法.....	7 ~ 8
各部の名称とはたらき.....	5	お手入れのしかた.....	8
仕様.....	5	アフターサービスについて.....	10
各部品の取り付け／取り外し.....	6		

# 安全上のご注意

1. ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
2. ここに示した注意事項は、製品を正しく安全にお使いいただき、あなたや他の人々への損害を未然に防止するものです。
3. 注意事項は、誤った取り扱いで生じることが想定される内容を、その危害や損害および切迫の度合いにより、「警告」と「注意」の2つに分け、明示しています。



**警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



**注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

4. 各注意事項には、「禁止」、「強制」をうながす絵表示が付いています。



：禁止行為



：分解禁止



：水ぬれ禁止



：ぬれ手禁止

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



：強制



：プラグをコンセントから抜く

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



**警告**

## 電源／コンセントについて



- ・電源は交流 100V (50/60Hz) で「15A 125V」と記されている壁面のコンセントに直接差し込む

15A 125V



- ・取り付けの悪いコンセントは絶対に使わない

取り付けの悪い（ガタツキのある）コンセントや差込み口（刃受）のゆるいコンセントは、絶対に使用しないでください。感電や発熱の恐れがあります。



### 電源プラグ／電源コードについて



- ・電源プラグは、根元までしっかりと差し込む

不完全な接続は、感電や発熱による火災の原因になります。



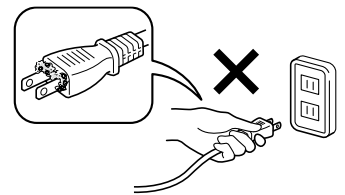
- ・電源プラグ／電源コードが異常発熱している場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

使用中に、電源プラグ／電源コードが異常に熱くなる場合は、直ちに電源を切り、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）に、ご相談ください。そのまま使用すると、ショートや発火する恐れがあります。



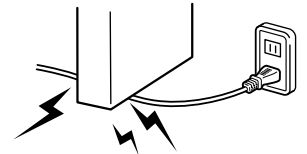
- ・電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除く

ホコリやゴミが湿気を帯びると、ショートや漏電、発火などの原因になります。



- ・電源プラグ／電源コードを破損するようなことはしない

電源プラグ／電源コードは、大切に扱ってください。無理に曲げたり、物を載せたり、束ねたり、傷をつけないでください。傷んだまま使用すると、感電やショート、発火などの原因になります。



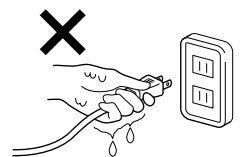
- ・ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電することがあります。



- ・動作中に電源を抜き差ししない

感電・火災の原因になります。



- ・変形・破損している電源プラグ／電源コードは絶対に使わない

感電やショート、発火する恐れがあります。必ず、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）に、交換を依頼してください。



- ・コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

### 使用中／使用後について



- ・定格時間、定格容量を守って使用する

故障の原因になります。1 分（定格時間）以上の連続運転は、お止めください。使用しないときは、必ずプラグをコンセントから抜いてください。





・異常が生じた場合は、使用を中止する

万一、異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常な状態で使い続けると、事故や故障につながります。必ず、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）までご連絡ください。



・本製品を分解したり、改造をしない

故障や発火の恐れがあります。



・お子様だけでは使わせない。幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。

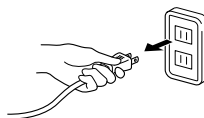


### お手入れについて



・お手入れの前に電源プラグをコンセントから抜く

ヤケド・感電・けがの原因になります。



## 注意

### 電源プラグ／電源コードについて



・電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く

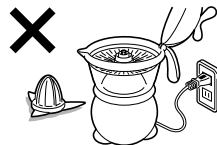
電源コードを無理に引っ張ると、破損する恐れがあります。



### 使用中／使用後について



・ご使用の際は、必ずコーンを取り付ける



・本体が転倒、落下したときには、使用せず、点検を依頼する

感電・火災・けがの恐れがあります。万一、本体が転倒・落下してしまった場合は、直ちに電源を切り、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）までご連絡ください。



・持ち運びの際は、必ず本体を持つ

ジュースコンテナを持つと、本体が落下する可能性がありますのでご注意ください。





- ・ 長期間使用しない場合は、必ず電源プラグを抜く  
絶縁劣化による感電・漏電・火災を防ぐためです。



- ・ 素手でコーンを押すことは絶対にしない



- ・ 屋外や、水がかかったり湿気の多い場所、直火の近くでは使用しない

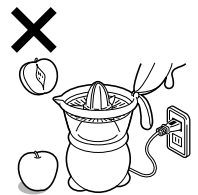


- ・ 幼児の手の届く所や不安定な場所で、使用しない



- ・ 他の用途で使用しない

本製品は、家事専用のかんきつ類のスqueezerです。「おもちゃ」ではありません。他の材料／用途で使用しないでください。けが・火災の原因になります。



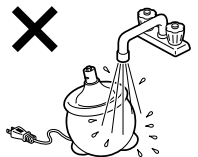
- ・ 本体に水やお茶等をこぼさない

万一、こぼしてしまった場合は、ショートや感電などの恐れがありますので、直ちに電源を切り、使用を停止します。その後、お求めの販売店または弊社サービスセンター（10 ページ参照）までご連絡ください。

#### お手入れについて



- ・ 本体や電源コード・プラグは、水に浸けたり、水洗いしない  
故障や感電の原因になります。



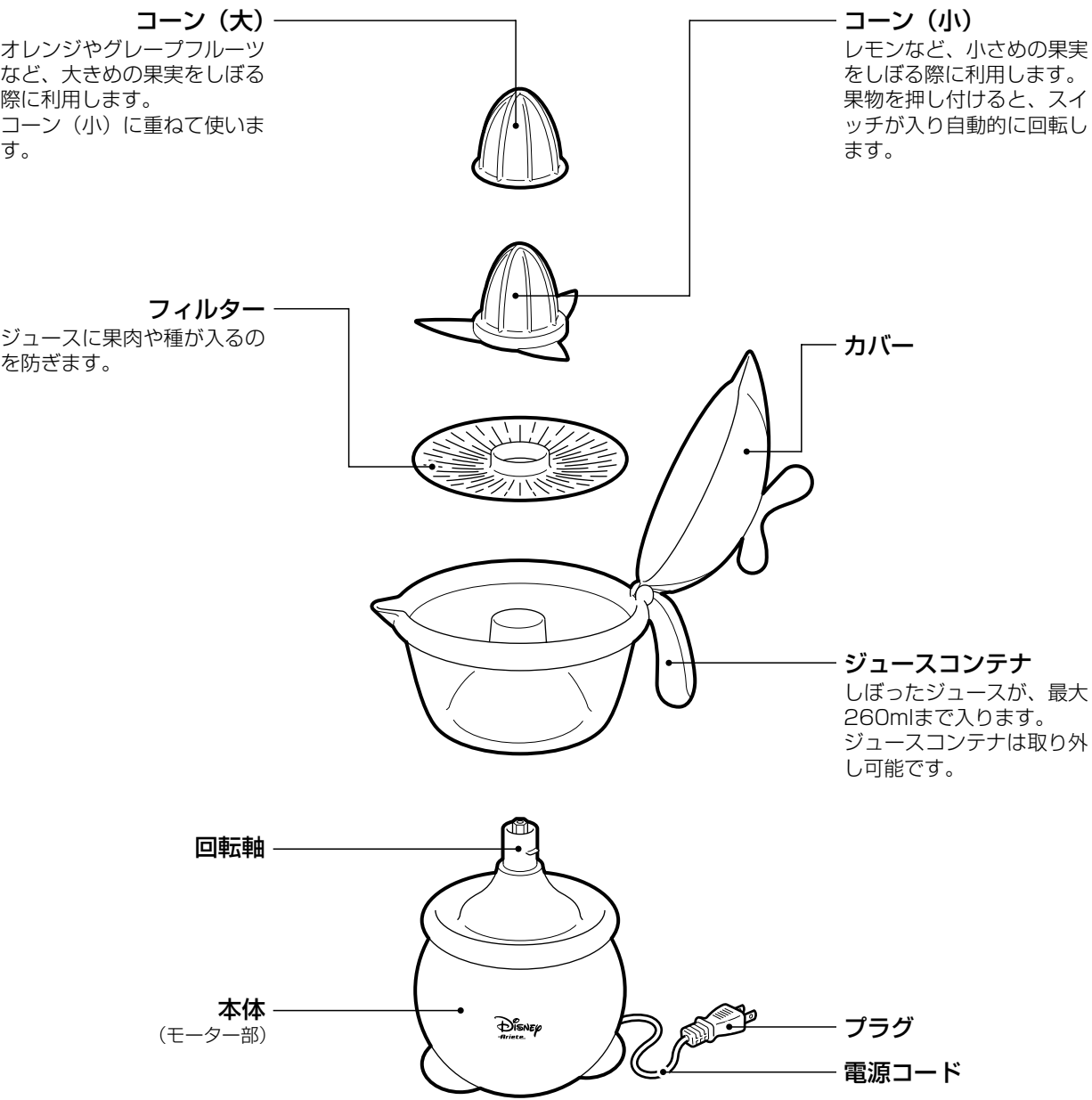
- ・ 洗剤やクレンザー、シンナー、金たわしなどは使わない

#### この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合(EU)による指令です。この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル (PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル (PBDE) の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



# 各部の名称とはたらき



## 仕様

製品名称／型式番号		アリエテ シトラス・スクイザー／406J
定格	電圧／周波数	交流100V 50／60Hz
	消費電力	25／15W 50／60Hz
	定格時間	1分
	定格容量	260ml
外形寸法		幅170×奥行230×高さ275mm／1.1kg

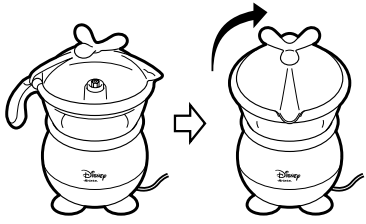
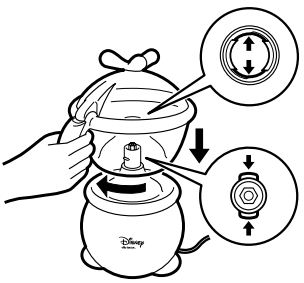
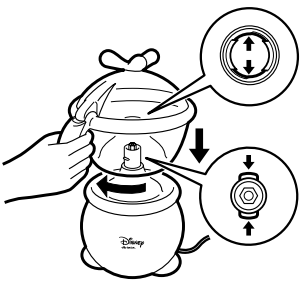
各 部	材 質
コーン／フィルター	ポリプロピレン樹脂
カバー	AS樹脂
ジュースコンテナ	AS樹脂＋ABS樹脂
本体	ABS樹脂

# 各部品の取り付け／取り外し

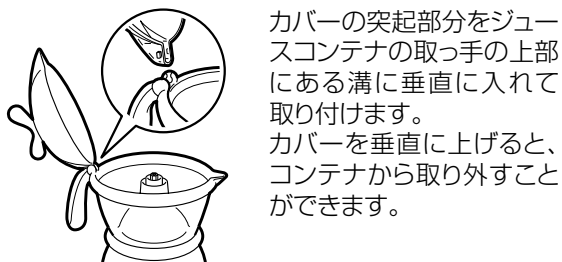
## ⚠ 注意

必ずプラグを抜いた状態で作業を行ってください。けがをする危険があります。

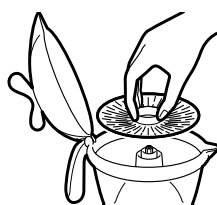
### ジュースコンテナの取り付け／取り外し

- ①
- 
- ① 本体とジュースコンテナの取り付けは、本体を正面から見たときにジュースコンテナの取っ手が左を向くような位置で行います。
- ②
- 
- ② 取り付けの際は、本体突起部分の「つめ」とジュースコンテナのくぼみ部分の「つめ」が重ならないようにして、ジュースコンテナを奥までしっかり入れます。  
その後、ジュースコンテナを時計回りに90度回転させ、回らなくなる位置まできたら、取り付けは完了です。
- ③
- 
- ③ 本体からジュースコンテナを取り外すには、ジュースコンテナの取っ手を持ち、反時計回りに90度回転させます。  
それぞれの「つめ」がぶつからないように、垂直にジュースコンテナを持ち上げれば、取り外しは完了です。

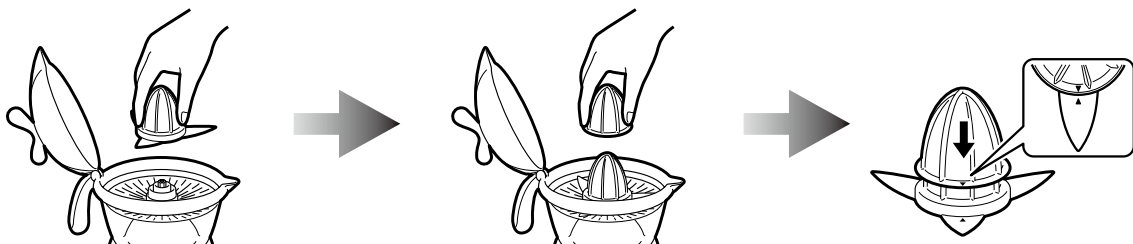
### カバーの取り付け／取り外し



### フィルターの取り付け／取り外し



### コーンの取り付け／取り外し



# 使用方法

はじめてお使いになるときはあらかじめ各部品（コーン、フィルター、ジュースコンテナ、カバーなど）を洗って乾かしてください。

## ⚠ 注意

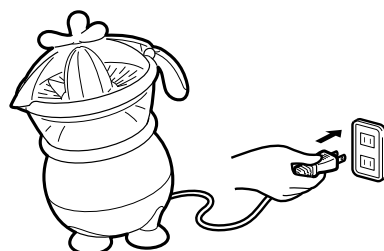
ご使用前に、まずは本体に各部品を取り付ける必要があります。「各部品の取り付け／取り外し」（6ページ）を参照して、ジュースコンテナ・フィルター・コーンを本体に取り付けてください。

## 1 電源プラグを差し込む

電源プラグをコンセントに差し込みます。

### ⚠ 注意

濡れた手などで電源プラグを差し込むと、感電の恐れがあります。十分にご注意ください。



## 2 かんきつ類の果物をコーンに押し付ける

横半分に切ったかんきつ類の果物をコーンに軽く押し付けます。

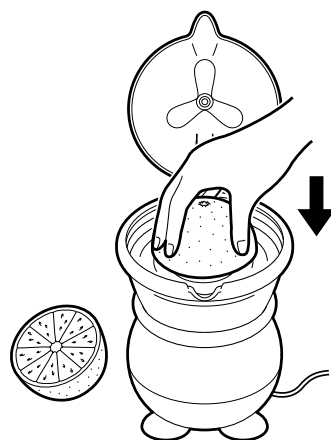
モーターが自動的に回転を始め、果物からジュースをしぼります。

一度、コーンに果物を押し付けて離し、再度押し付けるタイミングで、コーンが任意で反転することがあります（しぼり残しを防ぎます）。



### ヒント

ジュースとともに流れ出る種や果肉はフィルターに残ります。



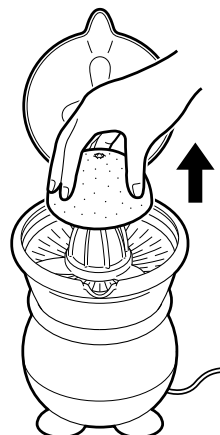
### ⚠ 注意

モーターを保護するため、1分以上の連続運転はしないでください。

## 3 果物をコーンから離す

ジュースをすべてしぼりつくしたら、果物を押すのをやめ、コーンから果物を離します。

モーターが自動的に止まります。

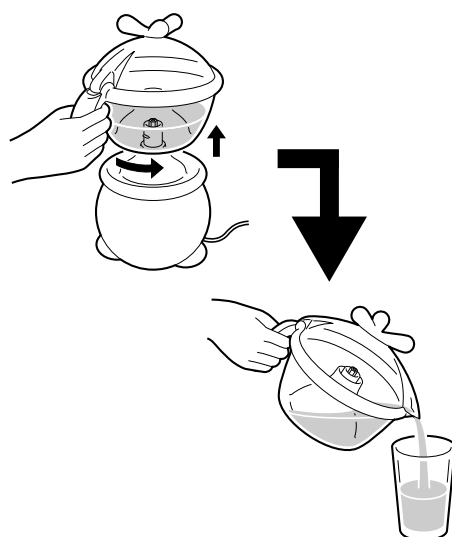




## 4 ジュースコンテナを外して、ジュースをコップに注ぐ

しぼり終わったら、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。それからカバーを開け、コーンとフィルターを外します。

その後、カバーを閉めて取っ手を持ち、時計と反対回りに 90 度回してコンテナを外します。



## お手入れのしかた

ご使用後は、以下の手順でお手入れをしてください。

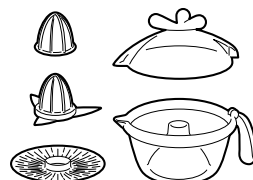
### ⚠ 注意

- ・お手入れの前には、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・クレンザー（研磨剤）やベンジン、シンナー、金たわしなどは使用しないでください。

### ●水洗いできます

コーン（小）、コーン（大）、フィルター、ジュースコンテナ、カバー  
コーン（小）、コーン（大）、フィルター、ジュースコンテナ、カバー  
は柔らかいスポンジと台所用食器洗剤、または食器洗い機で洗うことができます。

「各部品の取り付け／取り外し」（6 ページ）を参考にして、それぞれの部品を取り外してから洗浄してください。



### ⚠ 注意

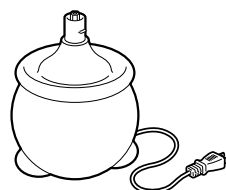
カスが乾燥してこびりつくのを防ぐために、ご使用後はただちに各パーツを取り外し、洗浄してください。

### ●水洗いできません

#### 本体、電源コード、プラグ

本体、電源コード、プラグは水洗いをしないでください。

- ・外側の汚れは柔らかい布にお湯を含ませ、固くしぼってから拭き取ります。
- ・落ちにくい汚れは、お湯で薄めた台所用洗剤を布に含ませ、固くしぼってから拭き取ります。
- その後、二度拭きをして洗剤を残さないようにしてください。
- ・電源コードやプラグは、柔らかい布で乾拭きしてください。



# MEMO

[illegible]

## 10

***Ariete***



**デロンギ・ジャパン株式会社**

〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 1-5-6 第3大東ビル

[www.delonghi.co.jp](http://www.delonghi.co.jp) イタリアのライフスタイル情報満載！会員登録でプレゼントのチャンスも！